

京都市感染症発生動向調査 感染症週報

2025年第22週（5月26日～6月1日）

京都市感染症情報センター（京都市衛生環境研究所）

<https://www.city.kyoto.lg.jp/menu3/category/41-6-0-0-0-0-0-0-0.html>

◆ 今週のコメント

全国的に感染者が増加している百日咳について、今週は本市で新たに16例（前週12例）、全国で2329（前週2962例）の報告がありました。年間累計報告数は本市167例、全国25,037例と、現在も高止まりの状況です。
小児科定点把握感染症の定点当たり報告数は、感染性胃腸炎が10.40（前週8.15）と2週連続で増加しました。伝染性紅斑の報告数が2.05（前週2.00）と、警戒レベル継続中です。

◆ 主な定点把握感染症の報告状況（5類感染症）

定点種別	定点数	感染症名	定点当たり報告数		
			今週	前週	前々週
インフル/COVID19	35	インフルエンザ	0.46	0.37	0.74
		新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	1.43	1.03	1.57
小児科 (多い順に5位まで)	20	1. 感染性胃腸炎	10.40	8.15	7.80
		2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4.30	4.95	4.45
		3. 伝染性紅斑	2.05	2.00	2.55
		4. 咽頭結膜熱	0.45	0.70	0.20
		4. 水痘	0.45	1.30	0.75
眼科	10	流行性角結膜炎	0.20	0.30	0.30

定点把握感染症の詳細は次ページ以降に掲載しています。

◆ 全数把握感染症の報告状況（第21週以前の追加報告分を含みます）

（性別、年齢、症状、感染地域(推定含む)、感染経路(推定含む)等の順に掲載。ただし結核は除く。）

2類感染症 結核 4例（本年累積86例）

今週追加4例内訳(肺結核1例、その他結核1例、潜在性結核感染者2例) うち喀痰塗抹陽性1例

本年累積86例内訳(肺結核43例、その他結核20例、潜在性結核感染者23例) うち喀痰塗抹陽性20例

4類感染症 レジオネラ症 2例（本年累積13例）

男、63歳(肺炎型)、発熱・呼吸困難・肺炎、不明、水系

男、70歳(肺炎型)、発熱・咳嗽、不明、不明

5類感染症 アメーバ赤痢 2例（本年累積4例）

男、48歳(腸管アメーバ症)、鼓腸・腹痛・大腸粘膜異常所見、国内、性的接触（同性間）

男、69歳(腸管アメーバ症)、下痢・腹痛、国内、経口

5類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症 2例（本年累積40例）

男、1歳、発熱・咳・菌血症、国内、飛沫・飛沫核

男、71歳、発熱・全身倦怠感・肺炎、国内、不明

5類感染症 梅毒 4例（本年累積57例）

男、28歳(早期顕症)、硬性下疳、国内、性的接触（異性間）

男、57歳(無症候)、なし、国内、性的接触（異性間）

女、18歳(無症候)、なし、国内、性的接触（異性間）

女、26歳(無症候)、なし、国内、性的接触（異性間）

5類感染症 百日咳 16例（本年累積167例）

次ページ（【別紙】全数把握感染症の報告状況：百日咳）参照

◆ 注目すべき感染症（最新の特集：百日咳）

感染症の流行状況等に応じて、注目すべき感染症を特集しています。下記URLから御覧ください。

<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000326147.html>

◆ 次ページ以降の内容

- ・インフルエンザ/COVID-19及び小児科定点把握感染症の疾病別推移グラフ
- ・インフルエンザ/COVID-19及び小児科定点把握感染症の発生状況地図
- ・全数把握感染症の感染症別月別発生状況
- ・インフルエンザ/COVID-19、小児科、眼科、基幹定点把握感染症の行政区別報告数、定点当たり報告数
- ・インフルエンザ/COVID-19、小児科、眼科、基幹定点把握感染症の年齢階級別報告数、定点当たり報告数
- ・インフルエンザ/COVID-19、小児科、眼科、基幹定点把握感染症の過去10週推移
- ・急性呼吸器感染症（ARI）の年齢階級別及び行政区別報告数、定点当たり報告数
- ・インフルエンザ/COVID-19、小児科、眼科定点把握感染症の全国推移

京都市のデータは、2025年6月4日現在の報告数で、全国の遅延データと若干異なる場合があります。

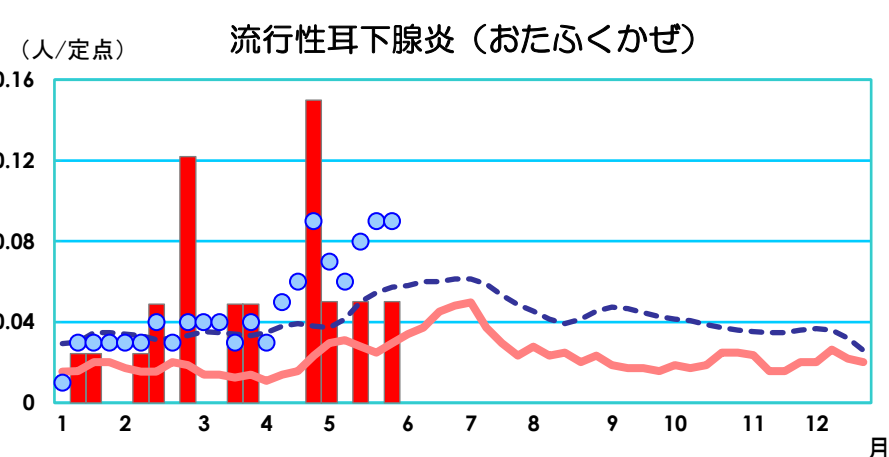
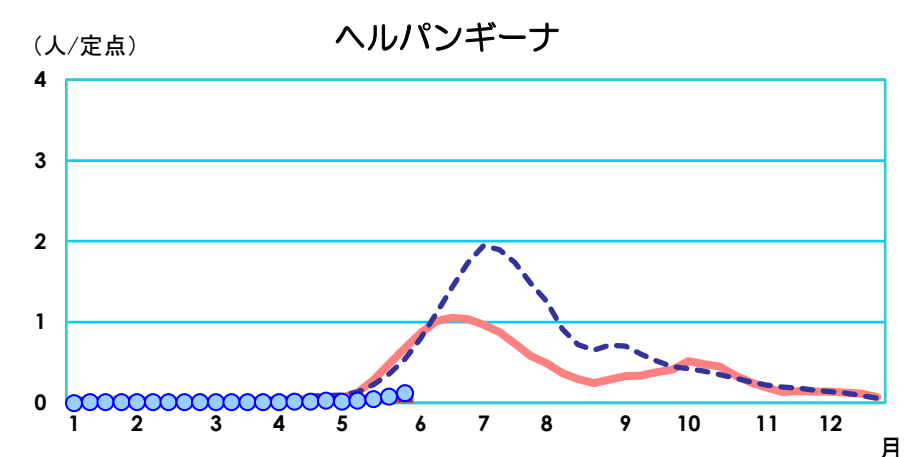
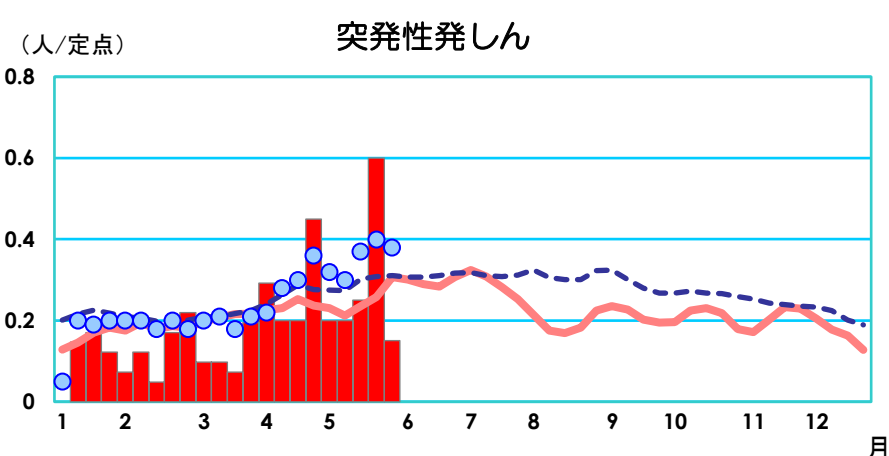
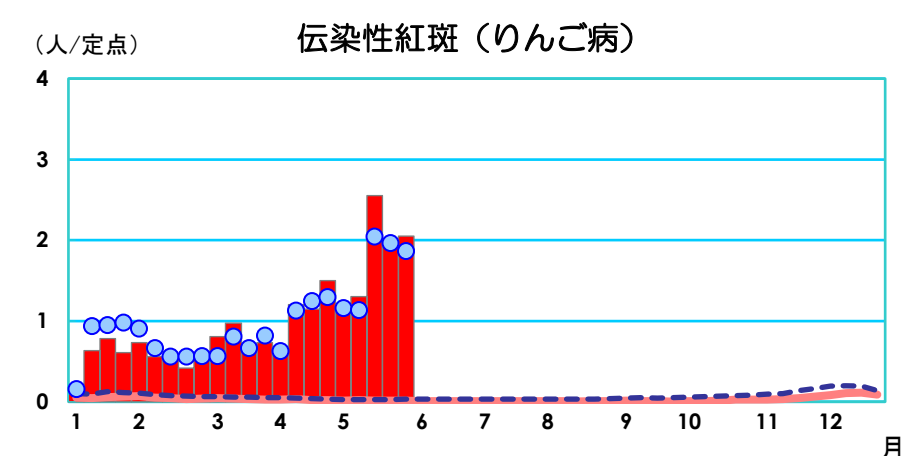
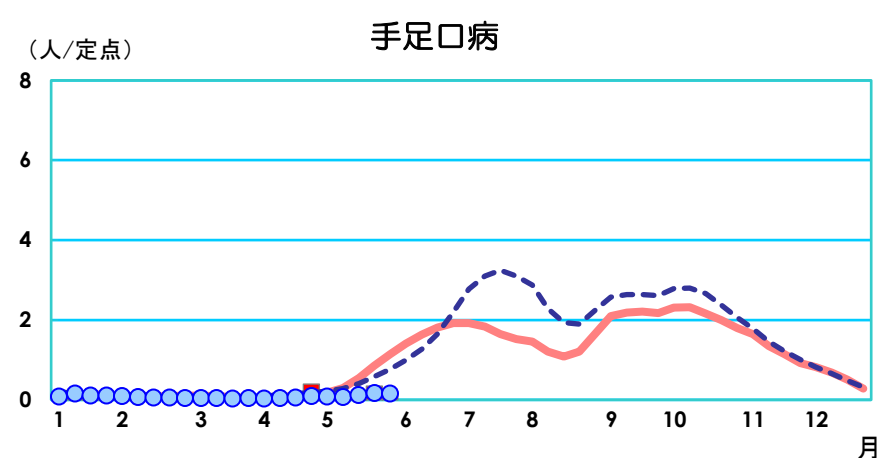
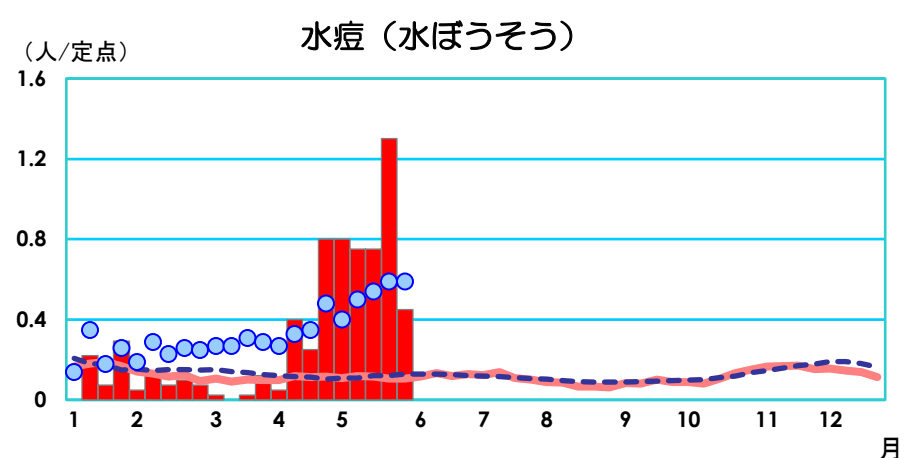
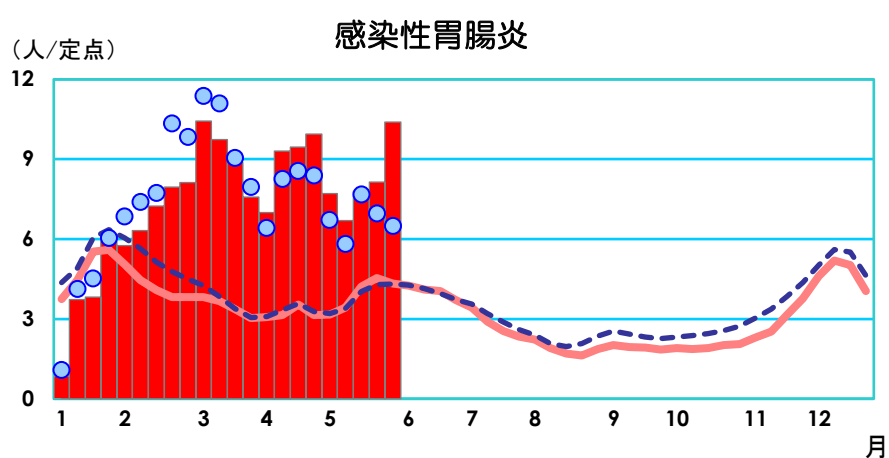
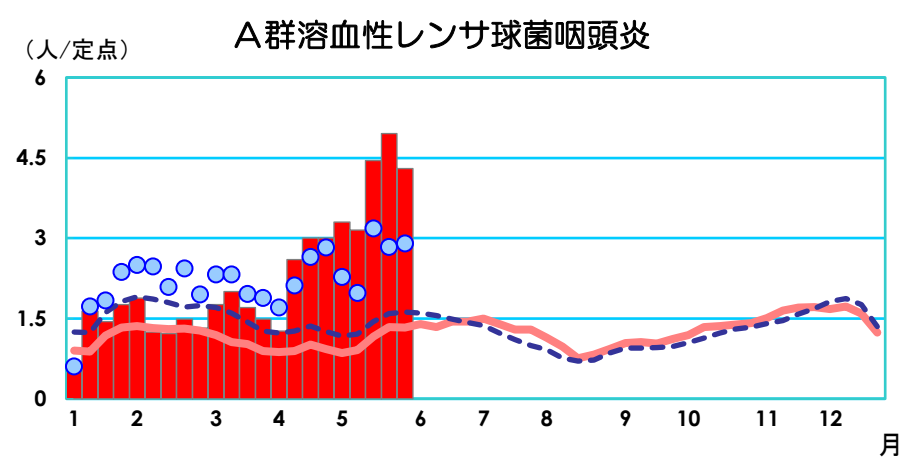
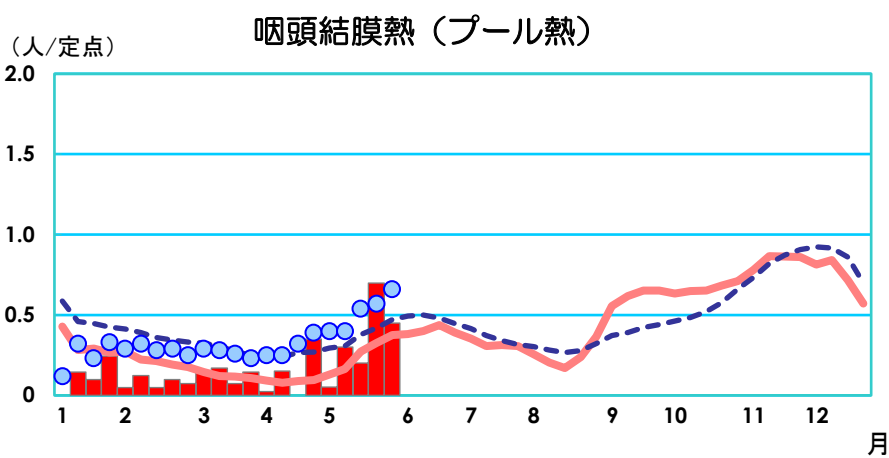
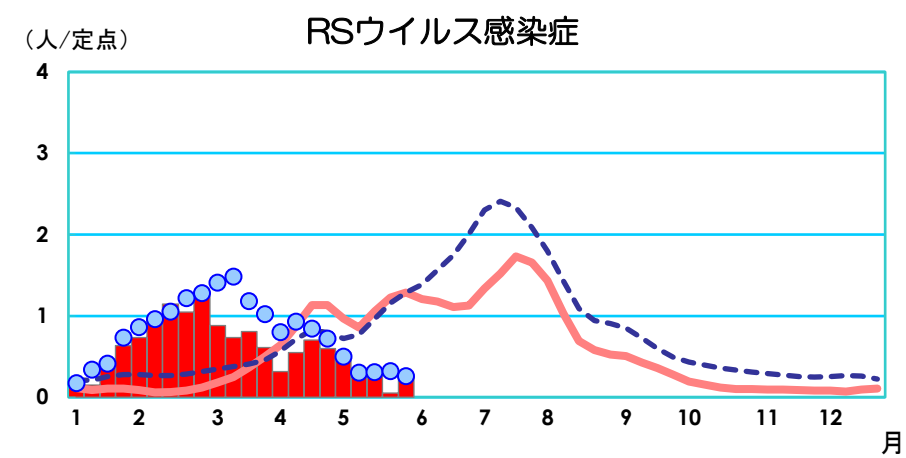
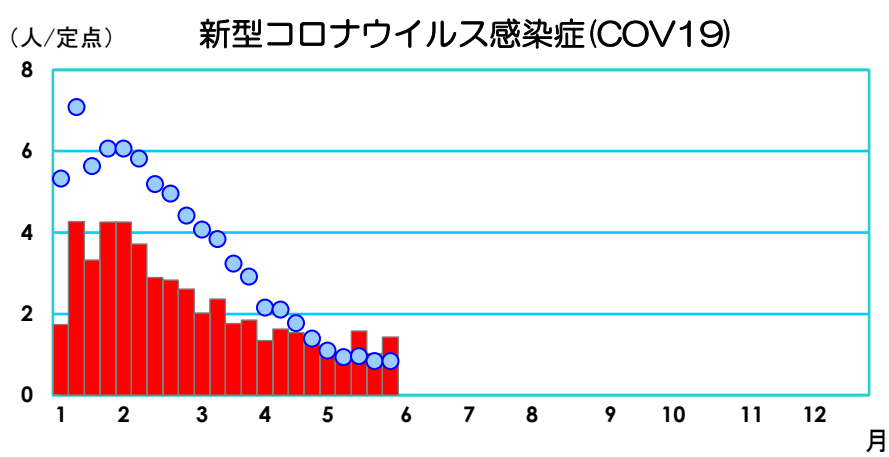
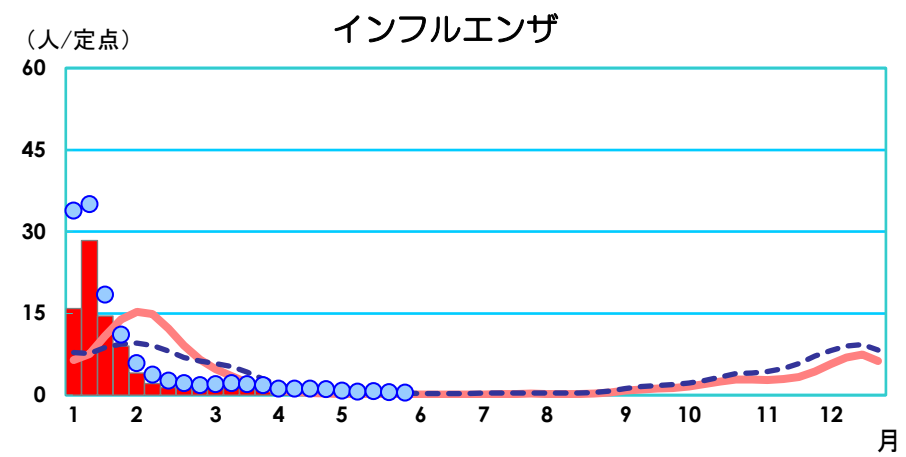
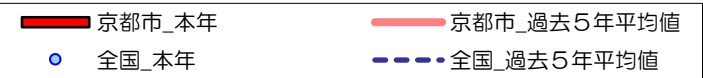
本情報での患者数は、届出医療機関所在地での集計で、患者の住所を示すものではありません。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は紙面の都合等により、新型コロナウイルス感染症、COVID-19、COVID19と記載している箇所があります。

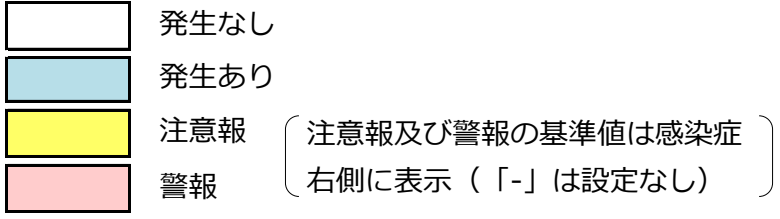
【別紙】全数把握感染症の報告状況：百日咳

性別	年齢	症状	感染地域	感染経路
男	6	持続する咳、夜間の咳き込み、白血球数増多	国内	家族内
男	7	持続する咳	国内	不明
男	10	持続する咳、夜間の咳き込み	国内	家族内
男	10	持続する咳、夜間の咳き込み、発熱	国内	家族内
男	10	持続する咳、夜間の咳き込み	不明	家族内
男	11	持続する咳	国内	家族内
男	12	持続する咳、咽頭痛	不明	不明
男	51	持続する咳	国内	不明
男	65	持続する咳	国内	不明
女	9	持続する咳、呼吸苦	国内	家族内
女	11	持続する咳、夜間の咳き込み	国内	不明
女	14	持続する咳、夜間の咳き込み	国内	家族内
女	18	持続する咳、夜間の咳き込み、スタッカート	国内	学校
女	21	持続する咳、夜間の咳き込み、鼻水、痰	国内	不明
女	35	持続する咳、夜間の咳き込み	国内	不明
女	43	持続する咳、咽頭痛、鼻閉、鼻水	不明	不明

インフルエンザ/COVID19及び小児感染症の疾病別推移（2025年）



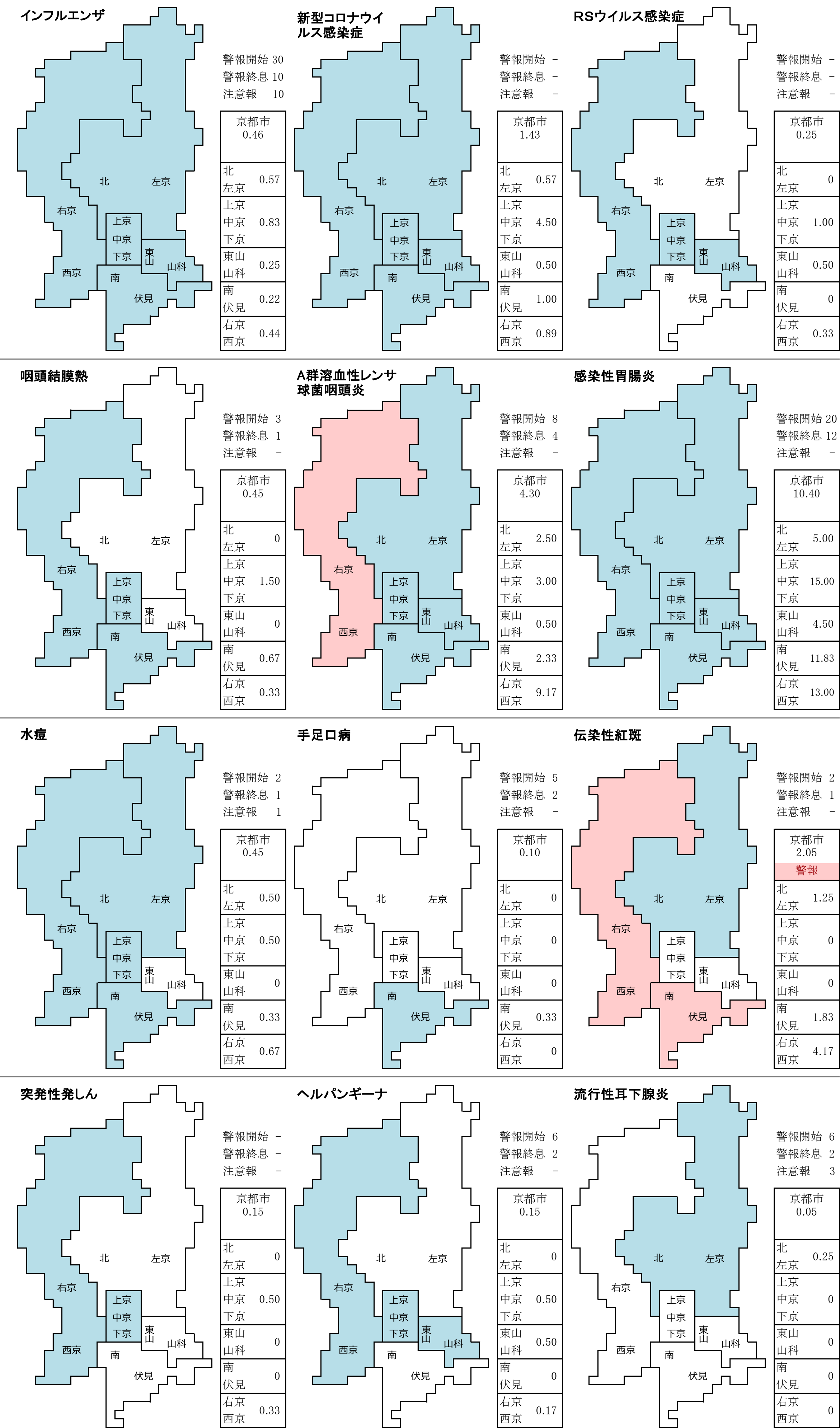
インフルエンザ及び小児感染症の発生状況地図【2025年 第 22 週】



※定点医療機関の所在地に基づいた集計結果であり、立地条件や規模の大小の影響を受ける場合があります。

※警報・注意報の目的は、公衆衛生上の資料として自治体衛生主管部局・保健所等の衛生行政機関専門家に注意喚起することにより、広く一般に向けて発出されるものではありません。

※令和7年15週以降、感染症法の改正に伴う定点医療機関数の変更により、各行政区別表示から、複数区の合算表示に変更となりました。



2025年 全数把握感染症の月別発生状況（京都市）

集計期間：2025/1/1～2025/6/1

類別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2025年 累計	2024年 累計(参考)
2類	急性灰白髄炎（ポリオ）													
	結核	19	13	18	19	16							85	237
	ジフテリア													
	重症急性呼吸器症候群（SARS）*1													
	中東呼吸器症候群（MERS）*2													
3類	鳥インフルエンザ（H5N1）													
	鳥インフルエンザ（H7N9）													
	コレラ													
	細菌性赤痢				1								1	
	腸管出血性大腸菌感染症				1								1	38
4類	腸チフス													1
	パラチフス													
	E型肝炎		1		1								2	
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)													
	A型肝炎													2
5類	エキノкокクス症													
	黄熱													
	オウム病													
	オムスク出血熱													
	回歸熱													
6類	キャサヌル森林病													
	Q熱													
	狂犬病													
	コクシジオイデス症													
	エムボックス													1
7類	ジカウイルス感染症													
	重症熱性血小板減少症候群（SFTS）*3													
	腎症候性出血熱													
	西部ウマ脳炎													
	ダニ媒介脳炎													
8類	炭疽													
	チクングニア熱													
	つつが虫病													
	デング熱				1								1	6
	東部ウマ脳炎													
9類	鳥インフルエンザ（H5N1・H7N9を除く）													
	ニバウイルス感染症													
	日本紅斑熱					1							1	2
	日本脳炎													
	ハンタウイルス肺症候群													
10類	Bウイルス病													
	鼻疽													
	ブルセラ症													
	ベネズエラウマ脳炎													
	ヘンドラウイルス感染症													
11類	発しんチフス													
	ボツリヌス症													
	マラリア													4
	野兔病													
	ライム病													
12類	リッサウイルス感染症													
	リフトバレー熱													
	類鼻疽													
	レジオネラ症	1	1	3	2	6							13	29
	レプトスピラ症													2
13類	ロッキー山紅斑熱													
	アメーバ赤痢		2			2							4	4
	ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く。）				1	1							2	3
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	2	3	2								8	49
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)													
14類	急性脳炎*4	1											1	4
	クリプトスポリジウム症													
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1			1								2	4
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1		5	1	1							8	25
	後天性免疫不全症候群	1	1	1	1	2							6	9
15類	ジアルジア症													
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	1	3	2	1							8	12
	侵襲性髄膜炎菌感染症													
	侵襲性肺炎球菌感染症	9	7	11	7	6							40	40
	水痘（入院例に限る。）	1		1	3	2							7	6
16類	先天性風しん症候群													
	梅毒	10	10	11	12	14							57	125
	播種性クリプトコックス症				1								1	5
	破傷風													
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症													
17類	バンコマイシン耐性腸球菌感染症													3
	百日咳	10	10	27	58	61	1						167	26
	風しん			1									1	
	麻しん			1	2								3	3
	薬剤耐性アシネトバクター感染症													

(*1)病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。 (*2)病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。 (*3) 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。

(*4)ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

報告数		2025年 第22週（2025/5/26～2025/6/1）				データ取得日：2025年6月4日	
		北・左京	上京・中京・下京	東山・山科	南・伏見	右京・西京	京都市計
定点区分	インフル/COV19（定点医療機関数）	7	6	4	9	9	35
	（報告医療機関数）	7	6	4	9	9	35
インフル COV19	インフルエンザ(※１)	4	5	1	2	4	16
	新型コロナウイルス感染症(※２)	4	27	2	9	8	50
	小児科（定点医療機関数）	4	2	2	6	6	20
	（報告医療機関数）	4	2	2	6	6	20
小児科	R S ウイルス感染症	-	2	1	-	2	5
	咽頭結膜熱	-	3	-	4	2	9
	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	10	6	1	14	55	86
	感染性胃腸炎	20	30	9	71	78	208
	水痘	2	1	-	2	4	9
	手足口病	-	-	-	2	-	2
	伝染性紅斑	5	-	-	11	25	41
	突発性発しん	-	1	-	-	2	3
	ヘルパンギーナ	-	1	1	-	1	3
	流行性耳下腺炎	1	-	-	-	-	1
	眼科（定点医療機関数）	2	3	1	2	2	10
	（報告医療機関数）	2	3	1	2	2	10
眼科	急性出血性結膜炎	-	1	-	-	-	1
	流行性角結膜炎	-	-	-	-	2	2
	基幹（定点医療機関数）	…	1	…	…	…	1
	（報告医療機関数）	…	1	…	…	…	1
基幹	細菌性髄膜炎(※３)	…	-	…	…	…	-
	無菌性髄膜炎	…	-	…	…	…	-
	マイコプラズマ肺炎	…	1	…	…	…	1
	クラミジア肺炎(オウム病除く)	…	-	…	…	…	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	…	-	…	…	…	-

定点当たり報告数		北・左京	上京・中京・下京	東山・山科	南・伏見	右京・西京	京都市計
インフル COV19	インフルエンザ(※１)	0.57	0.83	0.25	0.22	0.44	0.46
	新型コロナウイルス感染症(※２)	0.57	4.50	0.50	1.00	0.89	1.43
小児科	R S ウイルス感染症	-	1.00	0.50	-	0.33	0.25
	咽頭結膜熱	-	1.50	-	0.67	0.33	0.45
	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.50	3.00	0.50	2.33	9.17	4.30
	感染性胃腸炎	5.00	15.00	4.50	11.83	13.00	10.40
	水痘	0.50	0.50	-	0.33	0.67	0.45
	手足口病	-	-	-	0.33	-	0.10
	伝染性紅斑	1.25	-	-	1.83	4.17	2.05
	突発性発しん	-	0.50	-	-	0.33	0.15
	ヘルパンギーナ	-	0.50	0.50	-	0.17	0.15
	流行性耳下腺炎	0.25	-	-	-	-	0.05
眼科	急性出血性結膜炎	-	0.33	-	-	-	0.10
	流行性角結膜炎	-	-	-	-	1.00	0.20
基幹	細菌性髄膜炎(※3)	…	-	…	…	…	-
	無菌性髄膜炎	…	-	…	…	…	-
	マイコプラズマ肺炎	…	1	…	…	…	1.00
	クラミジア肺炎(オウム病除く)	…	-	…	…	…	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	…	-	…	…	…	-

※１ インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

※２ 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和2年1月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、ヒトに伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。

※３ 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※４ 令和７年15週以降、感染症法の改正に伴う定点医療機関数の変更により、各行政区別表示から、複数区の合算表示に変更となりました。

報告数

2025年 第22週（2025/5/26～2025/6/1）

データ取得日：2025年6月4日

インフルエンザ/COVID-19定点 （報告医療機関数35）	総数	～6 ヶ月	～12 ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70～ 79歳	80歳 以上
インフルエンザ(※ 1)	16	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	5	5	3	-	1	-	-	-	-
新型コロナウイルス感染症(※ 2)	50	-	-	-	-	1	1	-	-	-	2	1	2	2	4	1	2	7	7	12	8

小児科定点 （報告医療機関数20）	総数	～6 ヶ月	～12 ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20歳 以上
R Sウイルス感染症	5	2	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	9	-	-	8	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	86	-	3	7	9	6	6	5	12	8	5	11	12	1	1
感染性胃腸炎	208	2	20	28	22	17	16	14	14	14	14	9	20	-	18
水痘	9	-	-	-	2	1	-	1	2	-	1	-	2	-	-
手足口病	2	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	41	-	1	3	3	3	5	7	5	6	3	4	1	-	-
突発性発しん	3	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	3	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

眼科定点 （報告医療機関数10）	総数	～6 ヶ月	～12 ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70歳 以上
急性出血性結膜炎	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-

基幹定点 （報告医療機関数1）	総数	0歳	1～ 4歳	5～ 9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 24歳	25～ 29歳	30～ 34歳	35～ 39歳	40～ 44歳	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70歳 以上
細菌性髄膜炎(※ 3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

定点当たり報告数

インフルエンザ/COVID-19定点	総数	～6 ヶ月	～12 ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70～ 79歳	80歳 以上
インフルエンザ(※ 1)	0.46	-	-	-	-	-	-	0.03	-	0.03	-	-	0.14	0.14	0.09	-	0.03	-	-	-	-
新型コロナウイルス感染症(※ 2)	1.43	-	-	-	-	0.03	0.03	-	-	-	0.06	0.03	0.06	0.06	0.11	0.03	0.06	0.20	0.20	0.34	0.23

小児科定点	総数	～6 ヶ月	～12 ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20歳 以上
R Sウイルス感染症	0.25	0.10	-	0.10	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	0.45	-	-	0.40	-	-	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4.30	-	0.15	0.35	0.45	0.30	0.30	0.25	0.60	0.40	0.25	0.55	0.60	0.05	0.05
感染性胃腸炎	10.40	0.10	1.00	1.40	1.10	0.85	0.80	0.70	0.70	0.70	0.70	0.45	1.00	-	0.90
水痘	0.45	-	-	-	0.10	0.05	-	0.05	0.10	-	0.05	-	0.10	-	-
手足口病	0.10	-	0.05	-	-	-	-	-	0.05	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	2.05	-	0.05	0.15	0.15	0.15	0.25	0.35	0.25	0.30	0.15	0.20	0.05	-	-
突発性発しん	0.15	-	0.10	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	0.15	-	-	0.05	-	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	0.05	-	-	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

眼科定点	総数	～6 ヶ月	～12 ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70歳 以上
急性出血性結膜炎	0.10	-	-	-	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	0.20	-	-	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.10	-

基幹定点	総数	0歳	1～ 4歳	5～ 9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 24歳	25～ 29歳	30～ 34歳	35～ 39歳	40～ 44歳	45～ 49歳	50～ 54歳	55～ 59歳	60～ 64歳	65～ 69歳	70歳 以上
細菌性髄膜炎(※ 3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	1.00	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ 1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
※ 2 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和2年1月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、ヒトに伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。
※ 3 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

報告数		2025年 第12週 ～ 2025年 第22週											データ取得日：2025年6月4日
		疫学週	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
			(10週前)	(9週前)	(8週前)	(7週前)	(6週前)	(5週前)	(4週前)	(3週前)	(2週前)	(1週前)	(今週)
定点区分	インフル/COV19（定点医療機関数）		67	67	67	35	35	35	35	35	35	35	35
	（報告医療機関数）		67	67	67	35	35	35	35	35	35	35	35
インフル COV19	インフルエンザ（※ 1）		98	74	42	51	44	53	27	22	26	13	16
	新型コロナウイルス感染症（※ 2）		118	124	90	57	54	44	33	33	55	36	50
	小児科（定点医療機関数）		41	41	41	20	20	20	20	20	20	20	20
	（報告医療機関数）		41	41	41	20	20	20	20	20	20	20	20
小児科	R Sウイルス感染症		33	25	13	11	14	12	11	5	6	1	5
	咽頭結膜熱		3	6	1	3	-	7	1	6	4	14	9
	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎		70	61	52	52	60	60	66	63	89	99	86
	感染性胃腸炎		364	311	287	186	189	199	154	134	156	163	208
	水痘		1	5	2	8	5	16	16	15	15	26	9
	手足口病		1	-	1	-	1	8	-	2	4	7	2
	伝染性紅斑		28	30	28	24	23	30	24	26	51	40	41
	突発性発しん		3	8	12	4	4	9	4	4	5	12	3
	ヘルパンギーナ		-	-	-	-	-	-	1	1	2	2	3
	流行性耳下腺炎		2	2	-	-	-	3	1	-	1	-	1
	眼科（定点医療機関数）		10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
	（報告医療機関数）		10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
眼科	急性出血性結膜炎		-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1
	流行性角結膜炎		2	2	7	4	3	6	2	-	3	3	2
	基幹（定点医療機関数）		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	（報告医療機関数）		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
基幹	細菌性髄膜炎(※ 3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	マイコプラズマ肺炎		-	-	1	1	-	-	1	-	-	-	1
	クラミジア肺炎(オウム病除く)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)		-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-

定点当たり報告数		疫学週	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
			(10週前)	(9週前)	(8週前)	(7週前)	(6週前)	(5週前)	(4週前)	(3週前)	(2週前)	(1週前)	(今週)
インフル COV19	インフルエンザ（※ 1）		1.46	1.10	0.63	1.46	1.26	1.51	0.77	0.63	0.74	0.37	0.46
	新型コロナウイルス感染症（※ 2）		1.76	1.85	1.34	1.63	1.54	1.26	0.94	0.94	1.57	1.03	1.43
小児科	R Sウイルス感染症		0.80	0.61	0.32	0.55	0.70	0.60	0.55	0.25	0.30	0.05	0.25
	咽頭結膜熱		0.07	0.15	0.02	0.15	-	0.35	0.05	0.30	0.20	0.70	0.45
	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.71	1.49	1.27	2.60	3.00	3.00	3.30	3.15	4.45	4.95	4.30
	感染性胃腸炎		8.88	7.59	7.00	9.30	9.45	9.95	7.70	6.70	7.80	8.15	10.40
	水痘		0.02	0.12	0.05	0.40	0.25	0.80	0.80	0.75	0.75	1.30	0.45
	手足口病		0.02	-	0.02	-	0.05	0.40	-	0.10	0.20	0.35	0.10
	伝染性紅斑		0.68	0.73	0.68	1.20	1.15	1.50	1.20	1.30	2.55	2.00	2.05
	突発性発しん		0.07	0.20	0.29	0.20	0.20	0.45	0.20	0.20	0.25	0.60	0.15
	ヘルパンギーナ		-	-	-	-	-	-	0.05	0.05	0.10	0.10	0.15
	流行性耳下腺炎		0.05	0.05	-	-	-	0.15	0.05	-	0.05	-	0.05
眼科	急性出血性結膜炎		-	-	-	0.10	-	-	-	-	-	0.10	0.10
	流行性角結膜炎		0.20	0.20	0.70	0.40	0.30	0.60	0.20	-	0.30	0.30	0.20
基幹	細菌性髄膜炎(※ 3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	マイコプラズマ肺炎		-	-	1.00	1.00	-	-	1.00	-	-	-	1.00
	クラミジア肺炎(オウム病除く)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)		-	-	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-

※ 1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
※ 2 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和2年1月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、ヒトに伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。
※ 3 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

京都市感染症発生動向調査情報（急性呼吸器感染症（ARI）※）

TARI

2025年 第22週（2025/5/26～2025/6/1）

データ取得日：2025年6月4日

年齢階級別

報告数

ARI定点 （報告医療機関数35）	総数	0歳	1～ 4歳	5～ 9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70～ 79歳	80歳 以上
急性呼吸器感染症	2210	228	904	404	164	52	68	70	63	61	67	74	55

定点当たり報告数

ARI定点	総数	0歳	1～ 4歳	5～ 9歳	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70～ 79歳	80歳 以上
急性呼吸器感染症	63.14	6.51	25.83	11.54	4.69	1.49	1.94	2.00	1.80	1.74	1.91	2.11	1.57

行政区別

報告数	北区 左京区	上京区 中京区 下京区	東山区 山科区	南区 伏見区	右京区 西京区	京都市計
ARI定点（定点医療機関数）	7	6	4	9	9	35
（報告医療機関数）	7	6	4	9	9	35
急性呼吸器感染症	255	411	302	626	616	2,210

定点当たり報告数	北区 左京区	上京区 中京区 下京区	東山区 山科区	南区 伏見区	右京区 西京区	京都市計
急性呼吸器感染症	36.43	68.50	75.50	69.56	68.44	63.14

※急性呼吸器感染症 2025年4月7日から集計を開始

